

いいね！がふえれば
街の宝になる。

知らなかった港風景が、ぞくぞく立候補。
日本一長い信濃川の河口にある新潟港。
その長所も短所も、すべてうけいれ、
淡淡と移ろう港の日々。大自然の営みも、
人間の活動もむきだしで超リアル。
だから刺激がいっぱい。気持ちのいい風景も多い。
でも、これって、"ここにしかない風景"。
そして、わたしたちの宝物。
この際、みんなで港の風景をもっとほめよう。

にいがた 湊港 minato

総選挙

2014.11.16^{sun}～12.31^{wed}



総選挙結果発表会
2015年1月30日(金)開催
*詳しくは、後日ホームページで

主催／NPO法人 にいがた湊あねさま俱楽部
<http://niigata-minato-sousenkyo.com/>

新潟市協働事業提案モデル事業

北朝鮮航路嘉寿丸の接岸を、いまいまかと待ちわびる家族や友人たち(写真提供:久保田幸郎)

にいがた 港 総選挙

いいね!がふえれば
街の宝になる。

「ここが『いっちゃん好き』に投票しよう。」

[にいがた港総選挙](#)

検索

これぞ新潟港という風景!港と周辺で働くプロ「イチオシ」の風景が立候補。この20景の中から「いっちゃん好き」をひとつ選んで投票してください。Webでは、さらに迫力あるムービーも公開。スマホの無料アプリ[ココアル]をダウンロードすれば、このチラシの風景にカメラをかざすだけで、いつでもどこでも推薦風景のムービーを楽しめます。投票した方には抽選でプレゼントもあります。

アプリケーションをダウンロードして
動画を体験しよう

右記QRコードからもダウンロードできます。



■投票期間／2014年11月16日(日)～12月31日(水)

■投票権／どなたでも。「いっちゃん好き」を1点。お一人1回。

■投票方法／このチラシをチェックして 郵送先 〒950-0916
 新潟市中央区米山4-6-12-403
 からメールで投票もできます。

このチラシで投票できます。

あなたの「いっちゃん好き」な推薦風景の番号に
 をつけてFAXまたは郵送してください。

*無記名でも投票可能です。

FAX025-244-0752

*個人情報は責任をもって管理し、集計の目的以外は使用しません。

●お名前

—

●ご住所

—

●メールアドレス

お問合せ／080-6542-3817(平日10:00～17:00) にいがた湊あねさま俱楽部(渋川)



鮮度満点!都会型漁港
ビア万代裏手の万代島ふ頭岸壁の日々

推薦人: 藤田 普 (新潟中央水産市場(株))

県内水揚げ量随一の漁港と
超近代的都会風景が調和する、
港湾型コンベンション都市。そのど真ん中は
個性も活気も満点です。

1



ガンバレ!「せいいかいII」
小さな清掃船が海面のゴミをとる様子

推薦人: 土田 陽平 (新潟清港会)

誰も言わなきや気づいてくれない、ちっぽけな作業船。
でも暑い日も、寒い日も一年中、船いっぱいにゴミを集めています。

2



守られている港
港の水深維持のための浚渫作業風景

推薦人: 清水 雄太 (新潟港湾・空港整備事務所)

浚渫は土砂が溜まりやすい河口港ならではの港湾工事。航行しながら川底の土砂をさらう大型浚渫兼油回収船「白山」等の浚渫作業を日常的に見られます。

3



船上の特別な眺め
佐渡汽船「ときわ丸」の展望ラウンジから見る街

推薦人: 乙川 郁 (佐渡汽船(株))

船上からの港町の景色は格別。とくに出航時、180度旋回する景色は他では見られないでの、おすすめです。夜景もさりげなく美しいです!

4



大河と空と人の芸術品
みなとみらい朱鷺メッセと航行する水上バス

推薦人: 栗原 道平 (信濃川ウォーターシャトル(株))

他都市の同様の施設にくらべても優れたデザインの朱鷺メッセですが、その足元を水上バスが行き来する様子は、まさに港!です。

5



ここにしかない
通航川末広橋から見る木材筏の曳航風景

推薦人: 海老名 肇 ((株)リンクコーポレーション)

日本でも珍しい筏の曳航風景と、その背後に大型フェリーが重なる風景は「新潟港の絶景」。四季折々に変わる風景も絶景です。

6



にいがた港、ココカラ
旧新潟税関倉庫・みなとみらい

推薦人: 森 行人 (新潟市歴史博物館)

新潟開港以来150年近く港を見つめてきた旧新潟税関倉庫をはじめ、港町の歴史を物語る建造物が静かに佇んでいます。

7



海と大河のはざまで
夕日を背負ひ入船みなとタワーと対する防波堤

推薦人: 石井 洋司 (新潟みなとクラブ)

海と接する水戸(港の出入り口)は、こんな人懐しい風情を見せたり、時に荒々しい波から港を守る必死な形相を見せたり、いつも魅力的です。

8



窓に縁取られた出航
レストランの窓枠のなかで旋回する「ときわ丸」

推薦人: ばるとカーブドッチスタッフ一同

窓いっぱいに「ときわ丸」が迫ってくるよう、何度見ても、つい見つめてしまします。多くの方にご覧いただきたいです。

9



港のなかで人が立つ?
北ふ頭から木材筏を通船に曳航する船の風景

推薦人: 中道 康男 (新潟海上保安部)

新潟港の風物詩。早朝の朝焼けが見られる時刻に、フェリーなどが入出港する際、その手前に木材筏がある風景は、とくに好きです。(提供: 中道康男)

10



出会い。そして別れ
クルーズ客船の入出港の風景

推薦人: トッキッキくん (新潟港湾事務所)

新潟港には年に数回、国内外のクルーズ客船が入港します。外国船は国際旅客ターミナルから間近に見学ができる、タープ投げの見送りにも参加できます。(外国クルーズ見学は日時限定で身分証明書が必要)

11



ポン・ボヤージュ!
ペフコばかりけ展望室から見える港風景

推薦人: 春川 京子 (ペフコばかりけ展望室)

港から出港する大型貨客船、空港から旅立つ飛行機が北側の窓から一望でき、新潟市が水の町、港町であると実感できます。

12



造船所から見る港
新潟造船から間近に見る港の息吹き

推薦人: 小熊 雅紀 (新潟造船(株))

巨大なクレーン越しに見える新日本海フェリーの大回頭は、ここだけの風景。歴史のある木造ドックからの風景も趣き大。

13



着岸する世界経済
入港する貨物船を曳航するタugboat

推薦人: 川原 乙松 (日本海曳船(株)創業者)

水先案内やタグボートに導かれて入港着岸する貨物船。この地味だけど重要な曳船業務が、新潟の経済発展を後押しているんです。

14

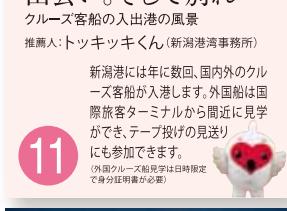


天空の歴史紀行
メディアシアター20周年「そらの広場」から見る港風景

推薦人: 阿部 久 (新潟日报社)

地上100mの地点から港に出入りする船を見ていると、かつて北前船によって文化や物流、情報が行き交った湊を彷彿とさせます。

15

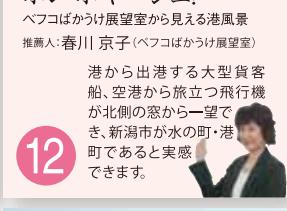


喧噪を脱ぐ大空間

入船みなとタワーの大階段から望む月と港の夜景
推薦人: 小島 富美子 (にいがた湊あねさま俱楽部)

月を仰ぎ見るだけでも、うつとり。そこに灯りをまとったフェリーが入港し、水面に光を落としながら航行する風景は、ほんと素敵ですよ。

16

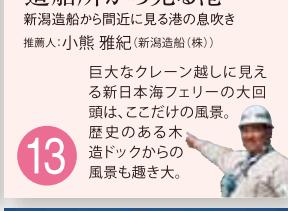


港の大スペクタクルショー
日本最大級のフェリーが日本の信濃川河口で回遊するシーン

推薦人: 大谷 憲司 (新日本海フェリー(株))

山の下みなとタワー展望展示室では、面船いっぱい!魅力いっぱい!美しい港町にいがたを一度に楽しめます。毎日15:00～15:30 開演。

17

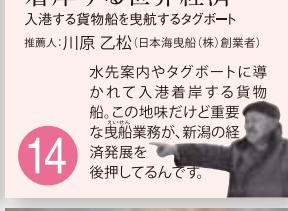


たぐい稀な贅沢
都市のなかでヨットが波にゆらぐ光景

推薦人: 麻生 正人 (新潟オフショアセーリングクラブ)

日本全国を探しても都心部にヨットが係留されている風景は無いと思われる、豊かな水量の信濃川と夕日にも恵まれる宝物ですね。

18

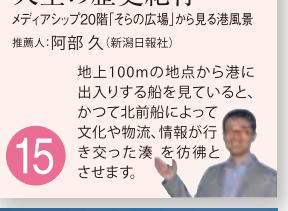


あかね色の奇跡
秋冬の夕日を浴びて輝く入船みなとタワー

推薦人: 浅輪 宇充 (国土交通省港湾局)

港町を癒してくれる夕日は、見る場所や角度によっていろいろな姿を見えてくれます。運が良ければ入港する「ときわ丸」を染めでてくれますよ。

19



海へ帰る道
萬代橋から信濃川河口に向かう道

推薦人: 遠藤 麻理 (FM PORT)

心も身体も自由になれる道。運わうでなくボツボツと人に出会えるのがいい。そして、いつしか海の香りがそつと迎えにきます。

20